こちら、あんぱん室！ vol.8

©やなせたかし

祝 スペシャルインタビュー

香美市出身俳優 樫尾篤紀（かしおあつき）さん

昨年１２月２６日に、香美市出身の俳優・樫尾篤紀さんがＮＨＫの連続テレビ小説「あんぱん」に出演することが発表されました！なんと発表の翌日には、樫尾さんご本人が香美市役所に来庁し、依光市長を訪問しました。今回の特集では、そのときの様子を紹介します。

市長：出演決定発表後の、今日の市役所での歓迎や香美市に帰ってきた感想などはありますか？

樫尾さん：こんなに歓迎いただけるとは思っていなくて本当にびっくりしました！先ほど職員の皆さんに歓迎していただきましたが、その中に、ずっとお世話になっていた保育園の先生や中学校の同級生がいたりして。母校の鏡野中学校からも「あんぱん」への寄せ書きがたくさん書かれてあり、帰ってこられて幸せです！

市長：地元が舞台となる「あんぱん」ですが、出演が決まった時はどんな感想を持たれましたか？

樫尾さん：正直にすごく嬉しかったですね。感極まりました！「らんまん」の放送があった時に、いつか高知が舞台の作品に出てみたいという気持ちがすごくあったので、今回は「あんぱん」のオーディションを受けて出演させていただくことになって、しかもそのゆかりの地が香美市ということで、この作品に出られるということがとても嬉しかったですね。

市長：本当に地元も盛り上がってますし、個人的には、樫尾さんの母校である楠目小学校の先輩としても嬉しかったです。

樫尾さん：え、楠目小学校なのですか!?大先輩ですね！

市長：そうなんですよ（笑）昨日の発表ということで、地元の友達とか親しい人でもまだ知らない方もいると思います。この後、テレビに出演されると聞いてますが、また反響がありそうですね。

樫尾さん：母からの電話で、香美市が盛り上がっているとは聞いてはいましたが、実際に来てみて肌で感じました。放送してからはもっと盛り上がるんじゃないかなって思います！

市長：ご両親は出演をいつ知ったんですか？

樫尾さん：両親にも言えてなかったので、昨日知ったみたいです。テレビにちょっとだけ出るから見といてって伝えていたので、それで出演を知ってびっくりしていました。いろんな人から実家に電話があったみたいです（笑）

▲ 職員の歓迎を受ける樫尾さん。職員の中には、中学校の同級生や少年サッカーの先輩、当時の保育園の先生もいたので、テンションが上がっていました♪

小松議長：先ほど、やなせたかし朴ノ木（ほおのき）公園にも行かれたと聞きました。

樫尾さん：はい、やなせさんと暢さんに挨拶をしてきました。

小松議長：香美市で18年間過ごされたとのことですが、いつ頃から俳優を目指そうと考えましたか？

樫尾さん：俳優になりたいと思ったのは20歳を超えてからです。高知を出て神戸の大学に行った時、フリーでモデルをやらせていただいて、モデルの先輩の方が俳優業もされていたので、自分も興味を持ちました。それで、オーディションのことを調べたら、現在の事務所のオーディションがあったので、自分で応募をしたのがきっかけです。祖父からは不動産屋に関わる仕事に就いては？とずっと言われていて、それで神戸の大学に行ったんですが、香美市にいたときは、俳優になるとは思っていなかったですね（笑）

▲ 依光市長と小松議長、山崎副議長との歓談の様子。「あんぱん」に向けての意気込みや懐かしい地元香美市でのエピソードなど、本当に貴重なお話をお聞きすることができました♪

市長：東京暮らしも長くなったと思いますが、香美市のこんなところで遊んでいたとか、なにか思い出なんかはありますか？

樫尾さん：秦山公園や、お気に入りの焼き鳥屋さんにはすごく行っていました。それと僕、この周辺で鬼ごっこなんかをしてずっと遊んでいたんですよ。今は飛行機がなくなっていますけど、飛行機公園とか職安（土佐山田地方合同庁舎）や市役所の周りなど思い出の場所は本当にいっぱいあります。自転車で平山（現在の「ほっと平山」のあたり）まで30分くらいかけて川遊びに行ったりもしていたんですよ！

市長：地元の山や川で遊ぶというのは、やなせ先生も一緒だったんじゃないかと思うので、今回の役柄に、やなせ先生の想いものせてもらえればと思います。ちなみにですが、どんな役柄とか、聞いても大丈夫ですか？

樫尾さん：ヒロインののぶ（今田美桜さんが演じる朝田のぶ）と嵩（北村匠海さんが演じる柳井嵩）が通う小学校の担任の先生役で、大人になってからも、のぶと関わりがあるんです。これ以上はちょっと内緒ということで（笑）のぶの子ども時代から描かれるので、早めから出演すると思います。

市長：じゃあ撮影とかも、もう入ってるんですか？

樫尾さん：はい、入っています。

▲ 出身校の楠目小学校・鏡野中学校の皆さんからの寄せ書きにも大喜び♪

小松議長：楠目小学校や鏡野中学校の寄せ書きにも「作品を楽しみにしてます」ということで、まさに後輩からのメッセージですね。

樫尾さん：たくさんのメッセージで、とてもやる気が出ます！

市長：香美市としても、南国市や香南市と一緒に、しっかり盛り上げていきたいなと思っています！

樫尾さん：ぜひ一緒に盛り上がりたいです！県の観光特使もやらせていただいていますので、いろんな現場で名刺を渡して「ぜひ高知に来てください！」とＰＲしています！

市長：先ほど、やなせたかし朴ノ木（ほおのき）公園に、やなせ先生と暢さんのお墓に行かれたとお聞きしました。今田さんや北村さんもお墓に行って、役作りに活かされたと思いますが、樫尾さんもなにか活かせそうとか、ドラマへの意気込みはありますか？

樫尾さん：実は高知にいた時は、アンパンマンミュージアムやその前の広場とか、近くまで来て遊んでいたんですが、朴ノ木公園は今回初めて行きました。やなせたかし記念財団のスタッフの方がいろいろと説明してくださって、やなせたかしさんの想いや、直筆で書いたものをそのまま彫刻で表現したとお聞きして、愛や勇気が伝わってくるというか、そういうパワーを映像で、お芝居として活かしたいなと思っています。僕は厳しくも優しさのある先生役なので、そういったところで、やなせたかしさんの描いている作品のパワーやエネルギーを芝居に出したいなと思いました。

市長：すごい意気込みが伝わってきました！しっかり応援させていただくためにも、地元にメッセージをお願いします！

樫尾さん：僕は18年間香美市で育ったので、香美市をたくさんの人に知ってもらいたいです。秦山公園やアンパンマンミュージアムなど、子どもたちだけでなく大人も遊べる場所がたくさんあるので、ぜひ香美市に来て、いろいろ思い出を作っていただきたいと思います。あと、アンパンマンのまちなので、やっぱりアンパンマンバスやアンパンマン列車に乗って、香美市のいろんな場所、そして高知県全体を楽しんでほしいなと思います。

市長：先日、倉崎（制作統括）プロデューサーにお越しいただいた時に、香美市が視聴率ナンバーワンになると伝えましたけど、樫尾さんも早めに出るということで、最初から楽しみですね！

樫尾さん：香美市が視聴率100％になるように、僕も頑張ります！

市長：最後に、市民の皆さんに向けて、サインをいただいても良いですか（笑）

樫尾さん：わかりました！

市長：本日は本当にありがとうございました。これからも頑張ってください。応援しています！

樫尾さん：はい、ありがとうございます！

▲ 香美市の皆さんに笑顔でサインを描いてくれていました♪

**香美市出身ならではの貴重な内容を、とても楽しく話していただきました。
樫尾さん、お忙しい中ご訪問いただいて本当にありがとうございました！**